

紫竹学林会通信

2012年12月10日 No.20

2012年度の第28回「紫竹学林会」の会合を2013年1月26日（土）15:30から、大学院棟のある深沢キャンパスにて以下の要領で開催いたします。今回は、今年4月に新たに着任された鈴木秀和先生に「マルチトレーサーを用いた火山地域における地下水研究」と題してご講演をお願いいたしました。また同日、地理学教室主催の「修士論文発表会」が「紫竹学林会」の前に開催されます。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

なお、会への出欠を1月17日頃までにご連絡いただきたくお願い申し上げます。連絡先は同封の出欠確認用紙に記載してあります。Fax、郵便の場合は、同封の出欠確認用紙をご利用ください。
(紫竹学林会幹事)

日時：2013年1月26日（土）

会場：駒澤大学 深沢キャンパス・アカデミーホール2階2-1 会議室

修士論文発表会（地理学教室主催）

【修論発表会】 13:00～15:10（発表15分+質疑5分）

山田 真広：「地方都市移住者の購買行動の変遷とその要因—静岡県三島市を事例に—」

稲田 康明：「JR御殿場線沿線地域の工業立地の変容—交通環境の変化が与える影響—」

松本 司：「中海における里湖としての湖の再生」

遠藤 篤：「埼玉県における仏教寺院の歴史的変遷」

関口 直人：「東日本大震災に伴う鉄道の復旧と利用者の利用状況及び交通行動—三陸鉄道を事例に—」

中山 穂孝：「国際温泉観光都市別府のイメージの変遷」

紫竹学林会（講演会・総会・懇親会）

【講演会】 15:30～17:00（講演会と総会の会場は修士論文発表会と同じ）

講師：鈴木秀和先生：『マルチトレーサーを用いた火山地域における地下水研究』

鈴木先生は今年4月に地理学科の専任講師として新着任されました。先生は、地下水がご専門で、現在、水文学や自然地理学概説、自然地理学実習、自然地理学入門などの授業を担当されています。

今回は先生がこれまで行ってこられた、水質や同位体を用いた浅間・岩手・三瓶山などにおける研究成果についてお話くださるとのことです。

【総会】 17:00～17:20（紫竹学林会OB会員・院生）：2012年度会計報告、その他

【懇親会】 17:30～19:30（どなたでも参加できます）

会場：駒澤大学深沢キャンパス 洋館小ホール

会費：5000円（学部生・院生：2500円）

* 修士論文発表会・講演会・懇親会への参加は、会員だけでなく学部卒業生ほかどなたの参加も歓迎します。ただし、懇親会への参加は事前に地理学科の高橋健太郎まで連絡をお願いします。

連絡先：地理学科事務室 TEL/FAX 03-3418-9259